

〜 せんだいメディアテーク 〜
おすすめ自主映画館 #1 せんだいメディアテーク
10月21日【SUN】7Fスタジオシアター

「PFF in 仙台2001」ラインナップ発表!

日本インディーズ映画の登壇
 PIAフィルムフェスティバル
 ついにこの冬仙台で開催!
「PFF in 仙台」
 時/12月20日(木)〜23日(日)
 所/せんだいメディアテーク



期待のイベント、ついに全貌があらわとなってまいりました!
 作品のラインナップも決定! 観たいと思っていた作品も網羅されております!
 ※詳しくは<http://www.pia.co.jp/pff/23rd/local/index-sendai.html>まで直行せよ!
◆プログラム
 ・コンペティション部門
 「PFFアワード2001」入選作品
 ・招待作品部門
 第10回PFFスカラシップ作品「空の穴」
 キング・オブ・カルト 石井輝男
 知られざる世界の巨匠 ミハエル・ハネケ
 PFFアワード2000グランプリ受賞作品「青〜chong〜」
 PFFアワード1997準グランプリ受賞作品「鬼畜大宴会」
 新映像スペクトラム「フーコン・ファミリー」「ポップ・フランガンの生と死」

先日おしらせした「まんだらけ」のインディーズ映画 店頭販売についての追加情報です!

あなたの作品をお店に! 作品募集第2弾です!

まんだらけでは、9月1日より自主映画作品の委託販売(映画地獄)を開始しました。この(映画地獄)は中野・渋谷・新宿・福岡・名古屋・大阪以上、全国の店舗に委託販売できるシステムです。さて今回(映画地獄)では、第二期委託販売タイトルを募集しております。作品タイトルが集まり次第、11月1日にまんだらけ金店へ販売展開いたします。映像制作されている皆さん、またこの発表を御覧の皆さん興味のある方は以下のアドレスwww.mandarake.co.jp miyumu@mandarake.co.jpまでよりしくお願いします。お急ぎの方は自主映画担当まで。前回締め切りあきらめた方、今回は十分まにあいそうですよ!

「忘れな草子」の安田監督の新作「オーライ」 東京にて劇場公開決定!!

今更上映中で、新書や雑誌などで話題の女性監督・安田真奈さんの新作が、ボックス兼中巻で9月15日(土・祝)〜28日(金)21時15分よりレイトショー公開決定です。(日曜休映)
 特別鑑賞券 1300円 劇場窓口・チケットぴあ 都内プレイガイドにて発売
 当日 一般1500円 大・高1300円 中・小・シニア1000円



・STORY
 得意のあいつで人付き合いをソツなくこなし、一人が一番気楽だと思っている。彼女のところへ、高校時代の同級生・野木が訪ねてきた。彼は、結あてのハガキを捨てたのだ。「結ちゃん、久しぶり。元気ですか? 9月に...」汚れて、差出人も読めないハガキ。野木は、差出人探しをネタも探偵ドキュメンタリーを撮ろうと、強引に誘う。そして、結にとってかけがいのない思い出となる。奇妙な一日がはじまった。

「高校時代に初めてクロード・ルルーシュの映画を見た時のことを思い出した。巨大なカンバスにいっぱい絵具を盛りたくらなくても、手にしたスケッチブックを上げてさらさらと水彩で描けば映画になるのだ。思えば、そうやって僕は自分の映画を撮り出したのだ。」
 映画監督 大島一樹

「忘れかけた大切なことを思い出せる映画、それが「オーライ」。優しさに包まれます。」
 女優 いとうまいこ
 詳しくは <http://www.geocities.co.jp/Hollywood-Theater/4010/> まで

「アリガトHPC-最後だよ! 全員集合!!」

写真から映画まで幅広く活動してきたHPCが、最後の写真展? 最終日18:00〜は、これまで制作した自主映画作品の上映会「愛の上映会」が開催、「ツノダマン」ほか一早上映とのこと。
 日時/01年9月22日〜24日(土・祝)
 所/141ビルエール(ワーク仙台5階制作アトリエ 入場無料)
 詳しい時間や問い合わせは (ホゴノオフィス)まで、
gfo03211@nifty.ne.jp

「Film Festival 2001」

■91年にリニューアルしてから10周年、ますます充実するフィルムフェスティバル。これまでは仙台の大学映画サークルを中心とした上映会でしたが、今回からはこれまでの枠を越えたイベントになる模様。
 ■参加サークルの映画をコンペティション形式で上映。在仙6大学での共同製作映画もひさびさに復活!
 ■タイトルは「UFO CATCHER」...「漢(おとこ)達がUFOを追い求めて時空を越えた壮大なスケールで繰り広げる、涙と笑いそして、親子の愛がほとばしる物語」とのこと。
 ■また、東京で映画製作を行う団体「Urban Cinema Squad」のメンバーをゲストに招いて、その作品の上映と講演会を行う予定です。「仙台と東京の自主製作映画の差を知ることでできる絶好の機会」とのことです。中央、地方の枠を越えて、思いっきり啓蒙してもらえそうです。
 ■さらに、今月から毎月「フィルムフェスティバル通信」を発行し、イベントを盛り上げて行くとのこと。さらに詳しい情報はそちらの方で! **webでも同時展開!** (URL: <http://www.ff2001.f2s.com>)
必ずみるべし!

*** 自主映画制作スタッフネットワーク ***

今年のFFの主催でもある、デ・バルマの中沢さんが中心となって、「自主映画制作のネットワークおよびデータベースをぜひとも作りたい」という動きがおこりはじめです。「仙台圏で自主映画に関わっている、あるいは関わりたいという人たちの学生、社会人あるいは団体という枠を越えた横のつながりみたいなものを作ればいいなと考えています。具体的にはWeb上でのデータベース形式で、個人もしくは団体情報の登録、人材の検索、協力の依頼、さらには制作費の企画の提示スペースを設け、人材の公募ができるような仕組みが妥当なのではと考えています。」とのこと。詳しくは、さきほどのFFの記事のweb上で、確認できるはずですが、詳しいお問い合わせは
 TEL: 070-6243-4861 中沢 剛 E-mail: theatre@fine.ocn.ne.jp
 までお願いします。興味のある方は、ぜひどうぞ!

「U-20映像製作会議」作品さっそく完成!

前回特集して、問い合わせの多かった「映像製作会議」ですが、なんと早くも参加してくれた高校生監督の作品が完成しました!
 今回、早速紹介させていただこうと思います!!



タイトル「ようし」
 【STORY】
 重負の高校生三人がSEXの話で盛り上がり、ナンパしに行くが、みごと失敗。そのうちの一人が、ある女の子のことを話し出す...
 □大案だったこと
 映像でストーリーを上手く表現できなかった。
 □撮ろうと思ったきっかけ
 所属している映画部が廃部になりそうだったから。背水の陣で、映画がとりあえず好きで興味を持ち、メディアテークで機材が借りられることを知り「U-20映像製作会議」がきっかけで企画書を出した。キャストは4人。時間にして8分。撮影期間は3日。セリフはだいたいのことを出演者に伝えて、基本的にはまかせました。編集期間もほぼ3日。伝えたかったことは、心のつながりなんて、無いということ。もっと、目に見えるものや聞こえる物を大事にしようということ。
 監督 プロフィール: 伊藤雄高 17歳 仙台三高 感動系やLOVE系は嫌い。ビョーキになりそうな、ひねくれたような映画が好きだから、自主映画は自分の性格を表していると思う...とのこと。第2弾の製作会議も企画中です。し、機材のレンタルや相談も、メディアテークで受付中です。詳しくは下記を!!

【この映画は、次回(10月21日)のピックアップ上映で上映される予定です】

メディアテークで、どんな事ができるの? 「映像制作者」向けの限定情報です

□映像制作に意欲があり、企画書・コンテなどを持ち込んで相談してもらえば、館内のカメラ(VX2000・DVC)や、パソコン(プレミアなどのソフト有)を無料で使わせてもらえるというもの。事前の綿密な相談・打ち合せが必要です。
 □7階のAVブースに、自分の作った映像作品を置かせてもらえて、メディアテークにきた人に自由に観てもらえます。ビデオ化した作品を持ち込んで、受付で問い合わせをみましょう。但し、著作権をクリアしたものに限りです。
 □メディアテークのイベント情報などは、HP上での入手が一番簡単です。アクセスしてメールマガジン登録を! 新鮮な情報が届きます。
<http://www.smt.city.sendai.jp/>
 〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 * tel:022-713-3171 fax:022-713-4482 * office@smt.city.sendai.jp



semdaiメディアテーク
 semdaiメディアテークは映像文化の発展を目指してさまざまなグループと協働して事業をすすめています

FROM CINEASTE

シネアストではボランティアで上映会や宣伝を手伝ってくれる方を募集しています。サークル的な活動は行っていない方も、映画創りに興味のある方には多少のお手伝いができるかもしれません。登録制というのか、その日に空いていたらちょっと手伝ってくれるというのでも全然OK! お気軽にご連絡下さい。てなわけで、ご連絡は、TEL 022-257-4185 きしなみきよみ まで

ボランティアスタッフじわっと募集中です!
 『おすすめ自主映画館HP』仮OPEN!!
<http://www.geocities.co.jp/Hollywood-Miyuki/4121/>

“記事・企画・情報”募集中!!!

「インディーズムービー」では、映像を制作している方の情報や、上映会の情報など、さまざまな記事を募集しています。
 ■Q & A ■映画制作のわからない所を質問したり、フィルムとビデオの特性の違い・特殊効果についてのQ & Aなど、なんでも受け付けています。
 ■ENDマークへの道 ■映画スタッフ・キャストの募集など、「自分を役者として使ってほしい」なんていう売り込みもありました。(基本的には19歳以上を対象としますが 詳しくはお問い合わせを。また、「おすすめ〜」当日の会場のロビーでも受け付けています。協力を求める方は85版の原稿をもって受付までお越し下さい。

仙台シネアストでは、インディペンデント映画をより多くの皆さんに鑑賞していただくため、一日に複数回上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかず来場いただけなかった方のために、作品群を翌々月も上映しておりますのでお気軽にご来場ください。但し、『月間特集』のみはその月だけの上映となっておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご鑑賞ください。
おすすめ自主映画館の上映システムについて

